

現場後代検定成績

かつただかつ

産肉能力抜群の種雄牛『勝忠勝』の誕生について

～「勝乃幸」に次ぐ、本県歴代2位のBMSNo.8.9～

父は全国的に高い知名度を誇る気高系種雄牛「勝忠平」であり、母は「花勝国」や「秋山花」と同じ脂肪交雑育種価の優れた県有供卵牛「なみしげはる」である、気高系の種雄牛「勝忠勝」号（平成23年11月11日生、杵崎市産）の現場後代検定が終了しました。

検定成績は下表のとおりで、上物率（4・5等級率）100%、ロース芯面積 60.8 cm² バラの厚さ 9.0 cm、枝肉重量 489.0kg と各項目で県平均を上回るとともに、肉質において最も重要視される脂肪交雑が、BMSNo. 8.9 と「勝乃幸」に次ぐ、本県種雄牛歴代2位の成績であり、今後「長崎和牛」の品質向上に大きく貢献することが期待されます。

現場後代検定成績（去勢16頭）

区分	脂肪交雑 (BMSNo.)	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	上物率 (%)
勝忠勝	8.9	489.0	60.8	9.0	100.0
県平均	6.8	486.4	58.0	7.9	81.7

※ 県平均：平成28年次長崎県産産子の肥育成績(去勢)平均値（改良センター集計）

<血統>

(父牛)勝忠平	}	平茂勝	— 第20平茂
		うめ2	— 忠福
(母牛)なみしげはる	}	平茂勝	— 第20平茂
		なみはる1	— 安福165の9

『勝忠勝』本牛



<主な枝肉成績>



BMSNo. 11 (A5) 枝肉重量：515.1kg
口一ス芯：66cm² 出荷月齢：25.6ヶ月
血統：勝忠勝一平茂晴一平茂勝



BMSNo. 11 (A5) 枝肉重量：420.5kg
口一ス芯：54cm² 出荷月齢：25.8ヶ月
血統：勝忠勝一牛若丸(長崎)一糸福(大分)



BMSNo. 11 (A5) 枝肉重量：499.8kg
口一ス芯：66cm² 出荷月齢：27.7ヶ月
血統：勝忠勝一平茂晴一神高福